（様式）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議　　　題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日　　　時 | 平成２８年１２月27日（火）　16時35分～17時35分 |
| 場　　　所 | 大阪府庁　第３委員会室 |
| 出　席　者 | （特別顧問・特別参与）：  上山特別顧問、古澤特別参与  （職員等）  副首都推進局　副首都企画推進担当部長、企画担当課長、事業再編担当課長、企画担当課長代理、事業再編担当課長代理  大阪府商工労働部　商工労働総務課長、立地・成長支援課長  大阪市経済戦略局　地域経済戦略担当課長、イノベーション担当課長、企業支援課長　他 |
| 論　　　点 | 大阪の産業振興のあり方について |
| 主な意見 | ○大阪の産業支援機関の最適化を考える前に、まず企業のニーズを掘り下げて調べる作業が必要。コーディネーターと集中的にディスカッションするなどして仮設を立て、ヒアリングにより検証すること。  ○大企業や中堅のリーディング企業、ベンチャーやそこに仕事を出しているような企業に対し、不足・不便な部分や何が必要かをヒアリングすること。例えば、資金よりも人材などに関心があると思われる。  ○例えば、企業の類型と支援機能のマトリックスにおとせば、どこが弱いかが見えてくるのではないか。府で足りない部分は近隣府県の資源につなぐなどできれば、大阪の立地優勢性としてアピールできる。 |
| 結　　　論 | ○顧問・参与のご意見を踏まえ、引き続き、検討を進める。 |
| 資　　　料 | ○「大阪の産業振興のあり方についての検討状況」 |
| 関係所属  （室　課） |  |